

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	お便りなどで、職員の紹介スペースを設けたり施設に係る情報発信の工夫	毎月のお便りに、職員の紹介や入居者様の日々の情報などを記載しご家族様に報告する	毎月1回発送するお便りの内容を見直し、ご家族様が必要としている情報を発信する	2ヶ月
2	35	具体的な避難経路を図で表し、目につくところに掲示するなどの工夫	職員手作りの避難経路の図を作成し、目につくところに掲示する	消防署で指導を受けている避難経路を職員で話し合い具体的に図面化し目につくところに掲示する。	3ヶ月
3	52	ホームの中で、季節感が感じられる物を配置することで、より素敵な空間になる工夫	季節感を感じられるような利用者様の手作りの作品をその時々配置し、身近に季節を感じられる工夫を行う	季節の展示物は早めに配置し、散歩やドライブを兼ねた外出でも季節を感じて頂く	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。